

日本が世界のマテリアル研究の中心へ

1. 技術・ノウハウ・データが自然に集まる拠点を形成
→ Laboratory as a Service
2. マテリアル×デジタルニ刀流人材を世界一多く育成
3. 理化学機器メーカーと組み、自動・自律実験の
世界のデファクトスタンダード獲得
→ ラボSIが世界中のラボを建設する
4. データプラットフォームソフトウェア構築

すそ野が広い関連産業と強く連携し、
我が国が世界から頼られる存在へ